



北海道史跡

シブノツナイ竪穴住居跡 (湧別町)

湧別川西シブノツナイ遺跡の擦文・オホーツク文化 モヨロ貝塚と比較して



撮影:写真事務所クリーク



写真上: 川西オホーツク遺跡出土の牙製クマ像 (オホーツク文化)
写真下: シブノツナイ竪穴住居跡出土の土器ほか (擦文文化)

530基もの竪穴建物跡がのこる湧別町・川西牧野。
この一帯には在地の擦文文化の集落がありました。
その一方、付近には北方系の渡来文化であるオホーツク文化の
ムラがあったこともわかっています。
異なる2つの文化が営まれていた湧別と網走。
モヨロ貝塚との比較から、当時の様相について考察します。

講師 林 勇介 氏

(湧別町ふるさと館 JRY・郷土館/学芸員)

令和8年12月6日(日)

午後2時～3時30分 (開場 午後1時30分)

エコセンター 2000 大会議室

(網走市北2条西3丁目3番地)

定員 60名 (事前申し込みが必要です)

入場無料

お申込み・お問い合わせは前日までに
網走市立郷土博物館 (Tel0152-43-3090)

主催 網走市教育委員会